

令和8年1月30日

全国有床診療所協議会会員 各位

一般社団法人 全国有床診療所協議会
理事長 猿木 和久

令和8年度診療報酬改定についてのお知らせ
～ベースアップ評価料算定のお願い～

拝啓 時下、ますますご健勝のことご拝察申し上げます。

令和8年度診療報酬改定は、日本医師会をはじめとする医療関係団体の懸命な働きかけにより、診療報酬本体プラス3,09%、薬価等引下げマイナス0,87%を考慮しても実質プラス2,22%が確保できました。皆様の評価はいかがでしょうか。

さて、令和6年度診療報酬改定において、職員の賃金引上げによる医療機関の人材確保のためにベースアップ評価料が新設されましたが、令和8年度改定においても賃上げ分（ベースアップ評価料）として1,70%もの大きな配分がなされています。医療機関の人材確保、経営安定化のためには職員の賃金引上げは必要不可欠であり、そのためにもベースアップ評価料の算定も重要となります。また、今改定で物価対応分（0,76%）として、有床診療所の初・再診料、入院基本料の引上げが決まっておりますが、入院基本料においてベースアップ評価料を算定していない場合、減算措置が講じられるようです。令和7年7月時点で有床診療所の50,6%しかベースアップ評価料を算定されておられません。まだベースアップ評価料を算定されていない医療機関におかれましては、届出様式もかなり簡素化されておりますので、是非ともベースアップ評価料を算定していただき、職員の賃上げ、人材確保、経営安定化に取り組んでいただければ幸いです。なお、2025年度補正予算での賃上げ支援事業（1床：8,5万円）でもベースアップ評価料算定（令和8年3月1日時点）が要件となっていることもあり、2月中の届出をお願い致します。

敬具

<参考>

厚生労働省：ベースアップ評価料について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00053.html

届出様式、計算支援ツールなどがまとめられています